

放射線の影響を探る

～排出放射性物質影響調査 成果報告会～

本報告会では、第一部で高井良尋氏による基調講演、第二部では排出放射性物質影響調査(青森県より受託)を行っている(公財)環境科学技術研究所及び(公財)日本海洋科学振興財団から、その成果について説明をします。

多数の皆様のご参加をお待ちしています。

無料



第一部 基調講演

「がん放射線治療の最前線

～がん細胞を選択的に破壊するホウ素中性子捕捉療法～

たか い よし ひろ

高井良尋氏

(一財)脳神経疾患研究所 附属
南東北 BNCT 研究センター センター長



1976年、福島県立医科大学を卒業後、東京大学大学院医学研究科を修了し、1985年に東北大学医学部附属病院講師。2005年に同大学院教授となり、2010年に弘前大学大学院・医学系研究科教授を経て、2016年に現職。この間、長きにわたり放射線治療の開発、普及に取り組まれ、弘前大学、東北大学で教鞭をとり、現在は癌の最先端治療法のひとつであるホウ素中性子捕捉療法(BNCT)に取り組まれています。

第二部 成果報告

牧草への放射性セシウム移行低減に向けて

公益財団法人 環境科学技術研究所 環境影響研究部 武田 晃

母体内における放射線被ばくの影響を調べる

公益財団法人 環境科学技術研究所 生物影響研究部 中平 嶺

下北半島太平洋側沿岸における流れの変動の伝播について

公益財団法人 日本海洋科学振興財団 分析部 小藤 久毅

日時 10月5日(金)
13時30分～16時40分(開場13時)

会場 六ヶ所村文化交流プラザ「スワニー」
第1・2会議室(大会議室)
TEL 0175-72-3400

お問い合わせ先
公益財団法人
環境科学技術研究所 企画・広報課
TEL 0175-71-1240 FAX 0175-72-3690

〒039-3212 上北郡六ヶ所村尾駁家ノ前 1-7
ホームページ <http://www.ies.or.jp/> 電子メール kanken@ies.or.jp

お申し込み方法

参加をご希望の方は、住所、氏名を上記のお問い合わせ先まで郵送、FAX、電子メールでお送りください。お電話、ホームページからのお申し込みも可能です。

